



**ZENMU for PC**

**LanScope Cat による**

**インストール・管理の設定方法**

**株式会社 ZenmuTech**

# 目次

---

1. はじめに.....	2
1.1. 概要 .....	2
2. ZENMU for PC のインストーラーの配布およびインストール .....	2
2.1. LanScope Cat を使用した ZENMU for PC インストーラーの配布とインストール .....	2
2.1.1. Windows 共有フォルダーにインストーラーを配置 .....	2
2.1.2. ZENMU for PC インストーラーの配布物設定方法.....	2
2.1.3. ZENMU for PC のインストーラーをクライアントへ配布し、インストールする方法 .....	8
2.1.4. LanScope Cat で ZENMU for PC がインストールされている Client PC の確認方法.....	10
3. ZENMU for PC の仮想ドライブの作成および作成状況の確認.....	12
3.1. ZENMU for PC の仮想ドライブの作成.....	12
3.1.1. ZENMU for PC の仮想ドライブ（ZENMU モード）の作成方法 .....	12
3.2. LanScope Cat で仮想ドライブ状態の確認.....	15
3.2.1. ZENMU for PC で使用しているレジストリキー情報取得の設定方法 .....	15
3.2.2. ZENMU for PC のインストール状態／レジストリキーの状態の一括確認の設定方法 .....	19
4. 保証と責任の限定.....	22
4.1. 利用上のご注意 .....	22
5. ZenmuTech 問い合わせ先 .....	23

# 1. はじめに

## 1.1. 概要

本手順書はMOTEX社のLanScope Catを使用して、Zenmu for PC のインストール及び管理をする方法について記述します。

## 2. ZENMU for PC のインストーラーの配布及びインストール

ZENMU for PCのインストール方法は、通常のセットアップモジュール(setup.exe)と、msi形式のモジュール(ZENMU for PC.msi)を提供しております。

LanScope Cat を使用して配布する場合は、msi形式のモジュールを使用すると、インストール用バッチ等用意する必要がなく、インストールが可能です。

### 2.1. LanScope Cat を使用した ZENMU for PC インストーラーの配布とインストール

LanScope Cat を使用して、ZENMU for PCのインストーラーを配布し、自動的にインストールします。また、インストールされたことを確認します。



なお、事前に各Client PCにLanScope Cat のMRをインストールしている必要があります。また、LanScope Cat の管理コンソールで、ZENMU for PC を配布するグループを設定する必要があります。

#### 2.1.1. Windows 共有フォルダーにインストーラーを配置

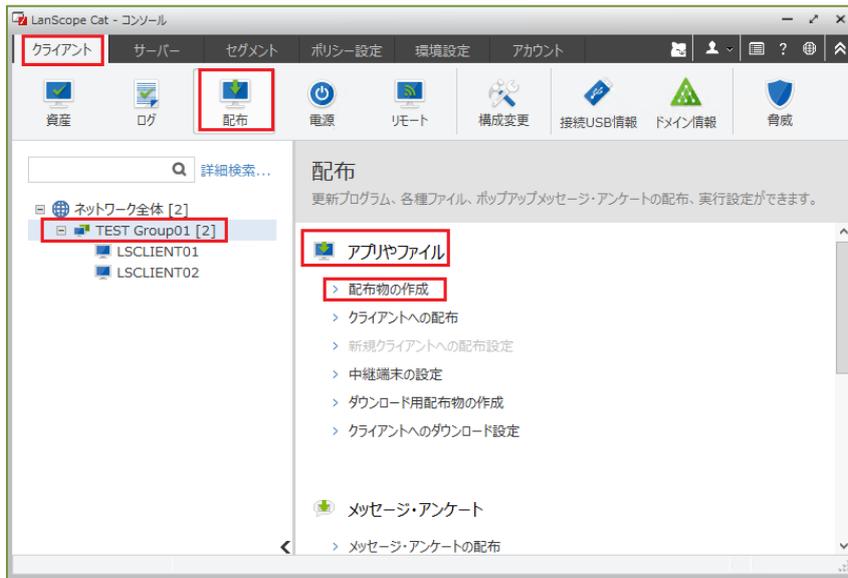
Client PC が参照可能な Windows 共有フォルダーに、ZENMU for PC のインストールファイル「ZENMU for PC.msi」を配置します。

- ・ 本例では、「¥¥LSCATMGR¥tmp¥ZENMU\_for\_PC\_v4.2」フォルダーに配置します。

#### 2.1.2. ZENMU for PC インストーラーの配布物設定方法

LanScope Cat の管理コンソールより、以下の手順で配布物の作成を行い、ZENMU for PC のインストーラーを配布物として設定します。

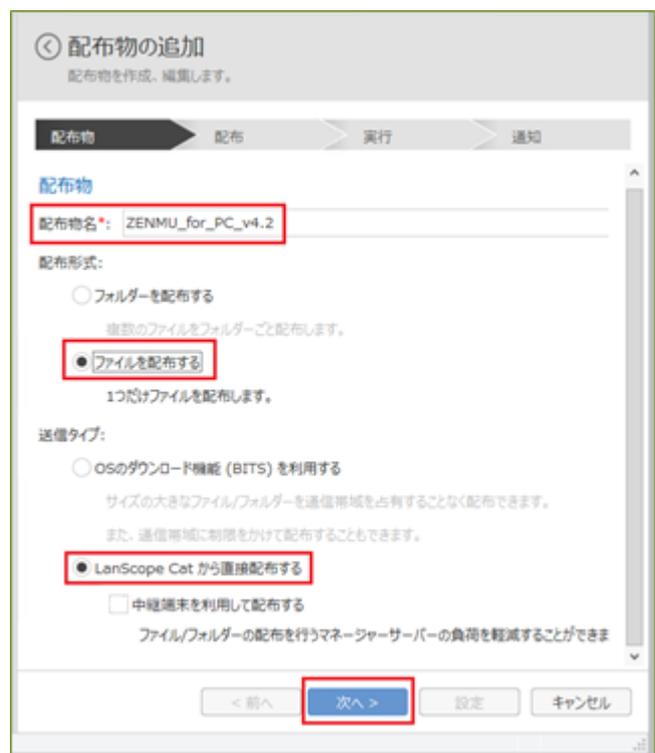
- (1) LanScope Cat の管理コンソールより ZENMU for PC を配布するグループを選び、「クライアント」-「配布」-「アプリやファイル」-「配布物の作成」をクリックします。



- (2) 左ペインに配布物一覧の画面が表示されるので「追加」をクリックします。(下記左画面)

- (3) 「配布物名」に任意の名前を入力し、「配布形式」-「ファイルを配布する」にチェックをいれます。また、「送信タイプ」-「LanScope Cat から直接配布する」をチェックし、「次へ」をクリックします。(下記右画面)

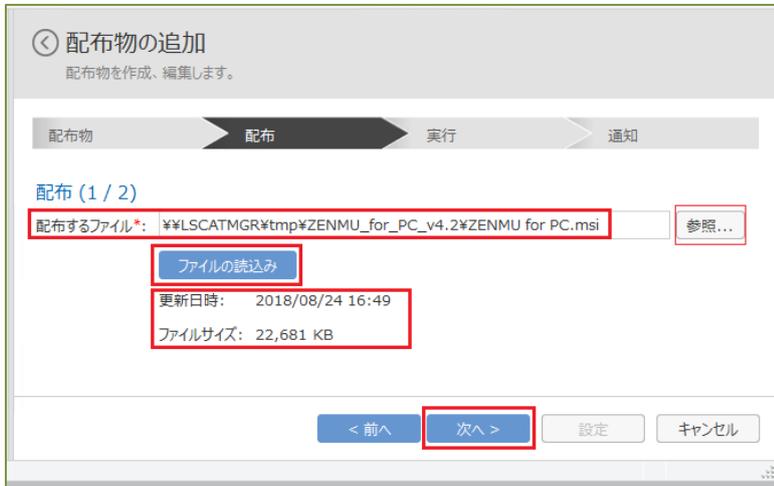
- ・ 「送信タイプ」はご使用のネットワーク環境にあわせて選択してください。



(4) 「配布するファイル」に2.1.1でZENMU for PC のインストーラーを配置した共有フォルダー名とインストーラー名 (ZENMU for PC.msi) を入力、または「参照」ボタンより選択します。

- 本例では「¥¥LSCATMGR¥tmp¥ZENMU\_for\_PC\_v4.2¥ZENMU for PC.msi」

その後、「ファイルの読み込み」をクリックし、「更新日時」、「ファイルサイズ」が表示されたことを確認して、「次へ」をクリックします。



(5) 「配布先」に任意のドライブまたは、「MRフォルダー」を選択します。

- プルダウンすると、任意のドライブが選択できます。
- 「MRフォルダー」を選んだ場合は、Client PCの「C:¥Program Files (x86)¥MOTEX¥LanScope Cat MR」の配下にフォルダーが作成されます。

任意のフォルダー名を入力し、ご使用の環境にあった「スケジュール」と「上書き条件」を選択し、「次へ」をクリックします。

- 本例では、「MRフォルダー¥zenmu」





(10) 「実行パラメーター」に設定が反映されたことを確認して、「次へ」をクリックします。

配布物の追加  
配布物を作成、編集します。

配布物 > 配布 > 実行 > 通知

実行 (2 / 4)

AND

No	ファイルパス	実行パラメーター	イメ...	実行タイミング	編
1	(配布先)*ZENMU for PC.msi	/i <配布ファイル名> /quiet	-	-	

1 個

バッチファイルで一括実行する  
複数の更新プログラムを実行させる場合に使用してください。

< 前へ 次へ > 設定 キャンセル

(11) 「実行権限」に「管理者ユーザー」をチェックして管理者のユーザー名とパスワードを入力し、ご使用の環境にあった「スケジュール」を選択し、「次へ」をクリックします。

- ZENMU for PC の msi ファイルを実行してインストールする場合は、管理者権限が必須となります。

配布物の追加  
配布物を作成、編集します。

配布物 > 配布 > 実行 > 通知

実行 (3 / 4)

実行権限:

localsystem

ログオンユーザー

管理者ユーザー (Administrator または Administrators グループのユーザー)

ユーザー名\*: administrator

パスワード: ●●●●●●●●

スケジュール:

すぐに実行する

時刻を指定する  
実行時刻: 00:00

日時を指定する  
実行日時: 2018/10/19 00:00

< 前へ 次へ > 設定 キャンセル

(12) ご使用の環境にあった「オプション」を設定し「次へ」をクリックします。（下記左画面）

- NW状況等環境により、配布に遅延が発生する場合は、下記画面の様に、配布のためにログイン後一定の時間を置いてから実行する設定をすると、確実に実行されます。
- ZENMU for PCの「ZENMU for PC.msi」は、インストール終了後に自動的に再起動するため、「すべてのファイル実行後に再起動/シャットダウンする」は選択する必要はありません。

(13) 運用にあつた「通知」を選択し、「設定」をクリックします。（下記右画面）

- 通知した場合は、通知に対するClient PC側のレスポンス（ポップアップメッセージへのクリック）を待つため、ユーザーのレスポンスを待たずにClient PCへ自動的にインストールしたい場合は、チェックをしません。

配布物の編集  
配布物を作成、編集します。

配布物 > 配布 > 実行 > 通知

実行 (4 / 4)

オプション:

- ログイン後の一定時間は実行しない  
実行待機: 10 分間
- クライアント側から実行を選択できるようにする
- すべてのファイル実行後に再起動/シャットダウンする  
動作: 10 分後に 再起動
- 再起動後に配布したファイル/フォルダーを削除する

< 前へ 次へ > 設定 キャンセル

配布物の編集  
配布物を作成、編集します。

配布物 > 配布 > 実行 > 通知

通知

配布後:  
 ユーザーに通知する ユーザー通知の設定..

実行前:  
 ユーザーに通知する ユーザー通知の設定..

実行後:  
 ユーザーに通知する ユーザー通知の設定..

< 前へ 次へ > 設定 キャンセル

(14) 設定した配布物が「配布物一覧」に表示されます。

配布物一覧  
配布物の一覧です。

AND 🔍

<input type="checkbox"/>	配布物...	詳細	配布物名	設定日時	利用数
<input type="checkbox"/>	19	...	ZENMU_for_PC_v4.2	2018/11/02 17:49	0

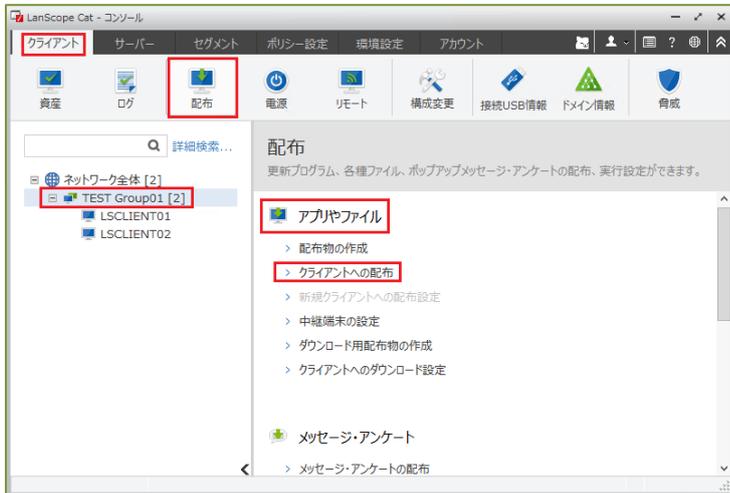
1 個

削除 追加...

### 2.1.3. ZENMU for PC のインストーラーをクライアントへ配布し、インストールする方法

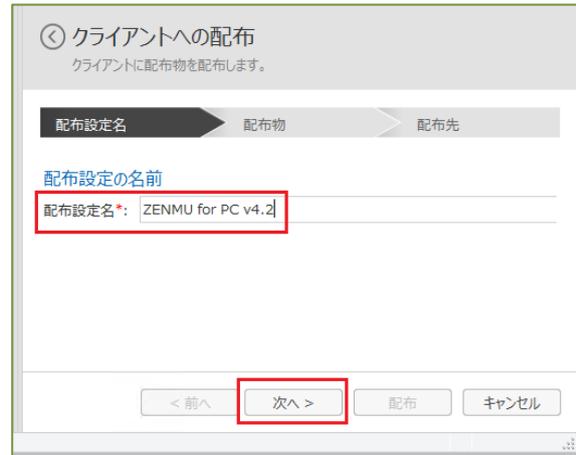
LanScope Cat の管理コンソールより、以下の手順でクライアントへの配布を設定し、ZENMU for PC のインストーラーを配布し、自動的にインストールします。

- (1) LanScope Cat の管理コンソールより ZENMU for PC を配布するグループを選び、「クライアント」-「配布」-「アプリやファイル」-「クライアントへの配布」をクリックします。



- (2) 左ペインにクライアントへの配布一覧の画面が表示されるので「追加」をクリックします。(下記左画面)

- (3) 「配布設定名」に任意の名前を入力し、「次へ」をクリックします。(下記右画面)



- (4) 「配布物」に2.2.1で作成した配布物が表示されるので、ラジオボタンをチェックし、「次へ」をクリックします。



(5) 「配布可能なクライアント」が表示されるので、配布対象のクライアントにチェックを入れ「追加」をクリックします。

クライアントへの配布  
クライアントに配布物を配布します。

配布設定名 > 配布物 > 配布先

配布するクライアント

配布可能なクライアント:

AND	検索	グループ名	クライアント名	IPアドレス
<input checked="" type="checkbox"/>		1 2 TEST Gro...	LSCLIENT02	10.0.5
<input type="checkbox"/>		1 1 TEST Gro...	LSCLIENT01	10.0.5

追加 >

< 削除

配布するクライアント:

AND	検索	グループ名	クライアント名	IPアドレス
-----	----	-------	---------	--------

カスタムグループ: [ ]

保存 読み込み 削除

< 前へ 次へ > 配布 キャンセル

(6) 「配布するクライアント」に、配布対象としてチェックを入れたクライアントが移動したのを確認し、「配布」をクリックします。

クライアントへの配布  
クライアントに配布物を配布します。

配布設定名 > 配布物 > 配布先

配布するクライアント

配布可能なクライアント:

AND	検索	グループ名	クライアント名	IPアドレス
<input type="checkbox"/>		1 2 TEST Gro...	LSCLIENT02	10.0.5
<input checked="" type="checkbox"/>		1 1 TEST Gro...	LSCLIENT01	10.0.5

追加 >

< 削除

配布するクライアント:

AND	検索	グループ名	クライアント名	IPアドレス
<input type="checkbox"/>		1 1 TEST Gro...	LSCLIENT01	10.0.5

カスタムグループ: [ ]

保存 読み込み 削除

< 前へ 次へ > 配布 キャンセル

(7) 作成した「クライアントへの配布一覧」が表示されます。作成直後は「配布状況」は「未完了」です。

クライアントへの配布一覧  
クライアントへの配布設定の一覧です。

AND 検索 並び替え

配...	配布設定名	作成方法	設定日時	配布物名	配布ク...	配布状況				
<input type="checkbox"/>						未完了	完了	失敗	状態	一覧
<input type="checkbox"/>	21 ZENMU_for_PC_v4.2		2018/11/02 17:56	ZENMU_for_PC_v4.2	1	1	0	0		

1 個

削除 配布一時中断 配布再開 追加...

(8) 時間をおいて右上の「更新」マークをクリックすると、配布／インストールが終了したことが確認できます。



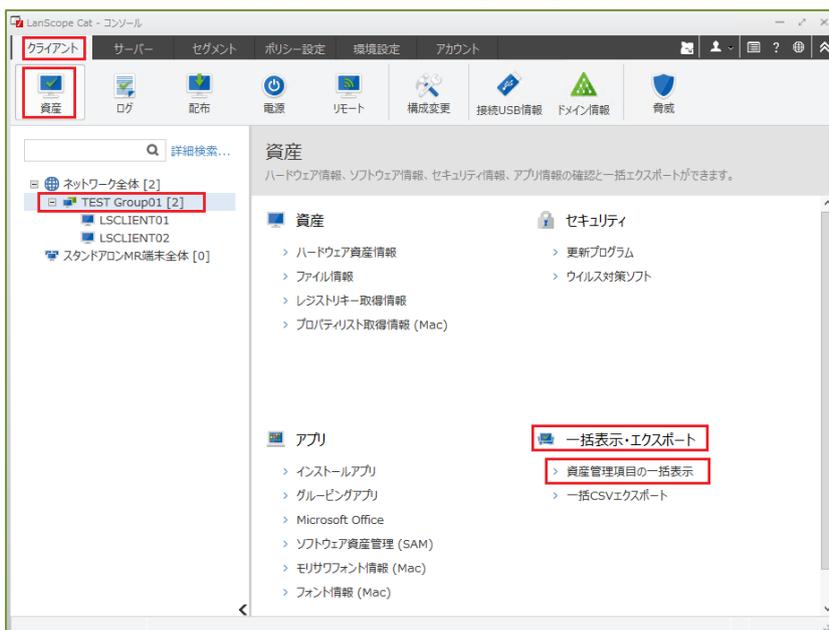
(9) 配布／インストールが終了した後にClient PCにログインすると、デスクトップにZENMU for PC のアイコンが表示されます。



#### 2.1.4. LanScope Cat で ZENMU for PC がインストールされている Client PC の確認方法

LanScope Cat の管理コンソールより、資産管理項目の一括表示を設定し、ZENMU for PC がインストールされている Client PC を一覧で確認します。

(1) LanScope Cat の管理コンソールよりZENMU for PC を配布するグループを選び、「クライアント」-「資産」-「一括表示・エクスポート」-「資産管理項目の一括表示」をクリックします。

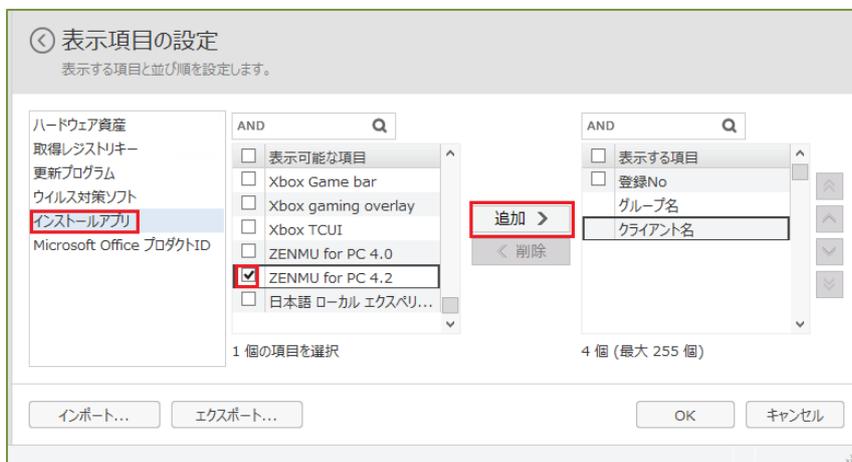


(2) 左ペインに資産管理項目の一括表示画面が表示されるので、右上「設定」マークをクリックします。



(3) 「インストールアプリ」をクリックし、表示可能な項目より ZENMU for PC の一覧として表示したいアプリのバージョンをチェックし、「追加」をクリックします。

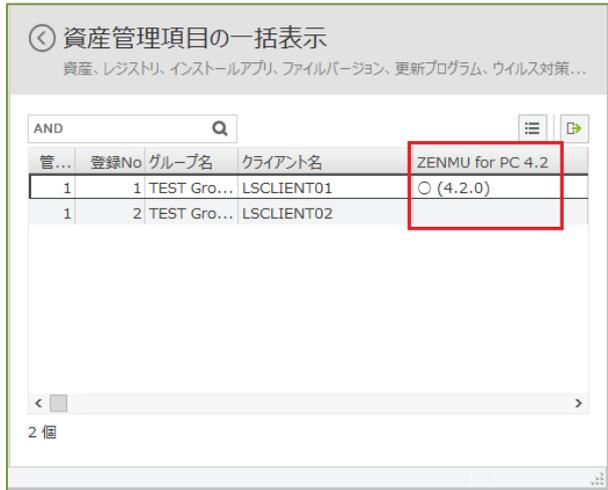
- 以前のバージョンもClient PCにインストールされていた場合は本一覧に表示されるので、一覧として確認したいバージョンのみチェックを入れる。



(4) 表示する項目に(3)で追加したアプリ名が移動したことを確認し、「OK」をクリックします。



(5) 資産管理項目の一括表示より、ZENMU for PC がインストールされている Client PC が確認できます。



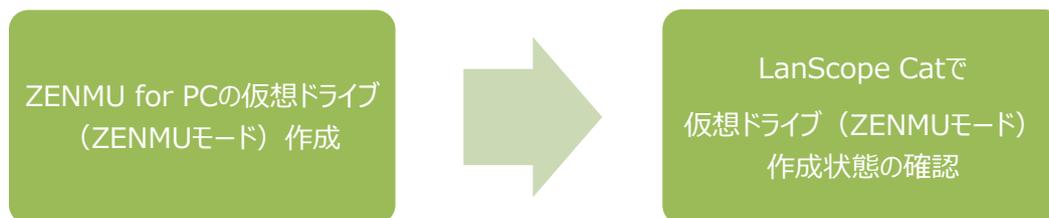
資産管理項目の一括表示  
資産、レジストリ、インストールアプリ、ファイルバージョン、更新プログラム、ウイルス対策...

管...	登録No	グループ名	クライアント名	ZENMU for PC 4.2
1	1	TEST Gro...	LSCLIENT01	○ (4.2.0)
1	2	TEST Gro...	LSCLIENT02	

2 個

### 3. ZENMU for PC の仮想ドライブの作成及び作成状況の確認

ZENMU for PC の仮想ドライブ（ZENMU モード）を作成し、LanScope Cat より Client PC の仮想ドライブ（ZENMU モード）の作成状態を確認します。



#### 3.1. ZENMU for PC の仮想ドライブの作成

ZENMU for PC の仮想ドライブ（ZENMUモード）を作成します。

##### 3.1.1. ZENMU for PC の仮想ドライブ（ZENMU モード）の作成方法

ここでは、簡単に仮想ドライブの作成方法を記述します。ZENMU モード／外部ストレージ等詳細については、「ZENMU for PC Ver4.2\_マニュアル」運用編、及び外部ストレージ設定編をご参照ください。

(1) 仮想ドライブを作成するユーザーで Windows にログインし、デスクトップの「ZenmuPCStart」のアイコンをダブルクリックします。



(2) 起動した画面の下部分の「新規作成」ボタンをクリックします。



(3) 「仮想ドライブ設定」の画面で必要な項目を選択し、外部ストレージを選びます。

- 本例では、プライマリストレージ：USBメモリー、バックアップストレージ：設定なし

仮想ドライブの新規作成

仮想ドライブ設定 運用設定

仮想ドライブ番号: 100 設定の共有:  他のユーザーと設定を共有する

仮想ドライブ名: 仮想ドライブ

仮想ドライブ文字: Z:

仮想ドライブのサイズ: 2GB

ロールバック:  ロールバック用のファイルを作成する

ロールバックデータの自動保存: 10 分ごと

通知と通知後の自動保存: 30 秒後

ファイル1(HDD): C:\*Users\*zenmu01\*AppData\*Local\*ZenmuTech\*ZenmuPC\*ZenmuDiv1.znm

ファイル2(外部ストレージ)

プライマリ ストレージ: USB メモリー TOSHIBA TransMemory USB Device [TOSHIBA] (E:)

ファイル名: E:\*ZenmuDiv2\_zenmu01.znm

バックアップ:  ファイル2のバックアップ ファイルを作成する

バックアップ ストレージ:

ファイル名:

作成 閉じる

(4) 「運用設定」の画面で、「ZENMU モード」-「ZENMU モードを利用する」、及び「リダイレクト可能な Windows の既知のフォルダー」をチェックし、その他の必要な項目にもチェックを入れ、「作成」ボタンをクリックします。

仮想ドライブの新規作成

仮想ドライブ設定 運用設定

ZENMU モード

ZENMU モードを利用する (ZENMU モードを設定すると、仮想ドライブを利用するときのみ、Windows を利用することができます)

仮想ドライブへ移動するフォルダー: ZENMU ツールバー:

リダイレクト可能な Windows の既知のフォルダー  ZENMU ツールバーにストレージのインジケータを表示する

設定 XML ファイルに指定されているフォルダー

インターネット エクスプローラーの一時ファイルフォルダー

エクスプローラー上で非表示、アクセス禁止にするドライブ

コンピューター内蔵のハードディスクのドライブ  CD/DVD のドライブ

USB メモリー、リムーバブルディスクのドライブ  ネットワークドライブ

マウント

仮想ドライブをシステムワイドで利用可能にする  マウント時、設定変更時の Windows ログオンをスキップする

他のユーザーログオン時に仮想ドライブを利用不可にする  マウント時、エクスプローラーで仮想ドライブのフォルダーを開く

アンマウント

アプリケーションの終了を確認する  アンマウント後に Windows の一時ファイルを削除する

仮想ドライブを利用しているアプリケーションを強制終了する

アプリケーションの終了を行わない

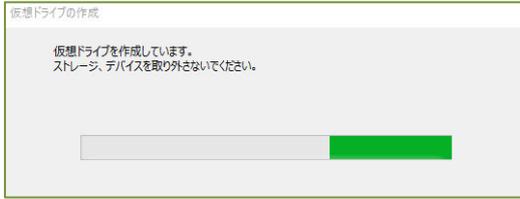
マウント中の USB ストレージ、Bluetooth ストレージ切断時の動作

仮想ドライブを利用不可にする 仮想ドライブを利用不可、Windows をロックするまでのタイムアウト時間:

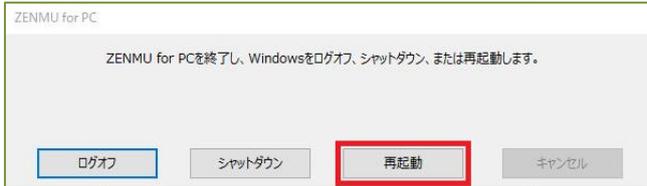
Windows をロックする 10 秒後 (Bluetooth ストレージが切断された時のみ有効)

作成 閉じる

(5) 「仮想ドライブの作成」の画面が表示されるので、表示が終わるまで待ちます。



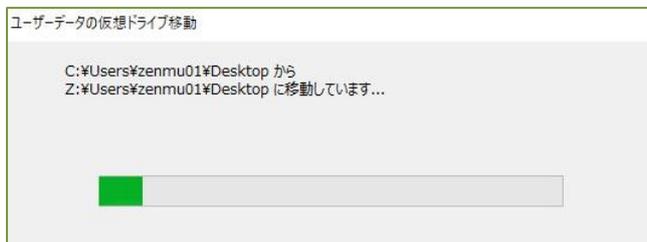
(6) 仮想ドライブの作成終了後、下記のメッセージが表示されるので「再起動」（または、「ログオフ」）をクリックします。



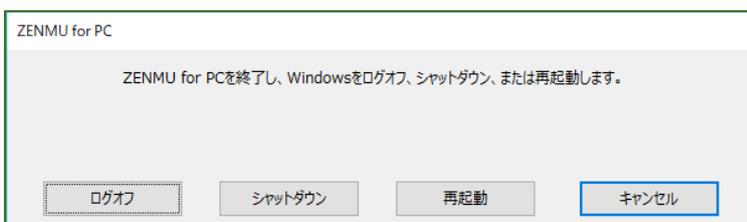
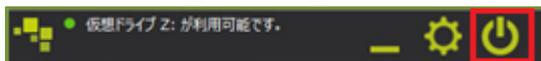
(7) Windows にログオンします。ログオン後、ZENMU モードスタートアップ画面が表示されるので、「START」をクリックして仮想ドライブをマウントします。



仮想ドライブを作成して初回のマウント時のみ、リダイレクト可能な Windows の既知のフォルダーのデータを、仮想ドライブへ移動する処理が行われます。

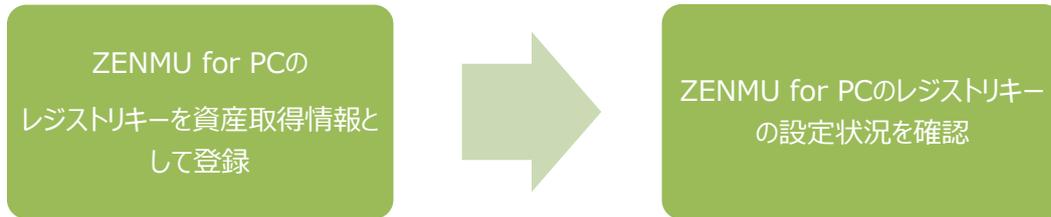


(8) ZENMU モードで仮想ドライブへログインすると、ZENMU ツールバーが表示されます。ログオフ／再起動／シャットダウン等行うときは本ツールバーの右端のアイコンをクリックし、表示される画面よりボタンを選択し実行します。これにより、仮想ドライブを正常にアンマウントした後に、ログオフ等が行われます。ZENMU for PC の操作方法等の詳細は、「ZENMU for PC Ver4.2\_マニュアル\_運用編」をご参照ください。



## 3.2. LanScope Cat で仮想ドライブ状態を確認

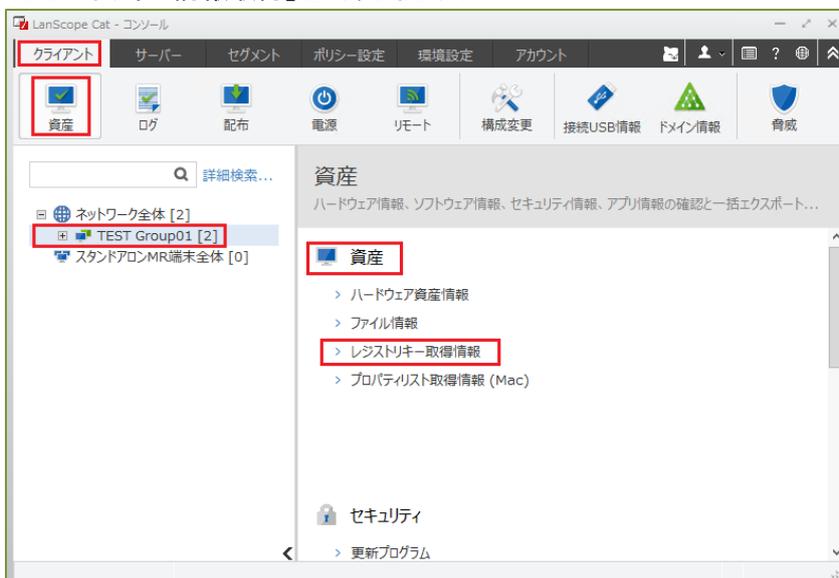
LanScope Catで、ZENMU for PC が仮想ドライブ作成時に設定するレジストリキーを、LanScopeの資産取得情報として登録し、仮想ドライブ（ZENMUモード）の状態を確認します。



### 3.2.1. ZENMU for PC で使用しているレジストリキー情報取得の設定方法

LanScope Cat の管理コンソールより、ZENMU for PC の仮想ドライブの設定で、「ZENMU モード」、及び「リダイレクト可能な Windows の既知のフォルダー」を指定した時に設定するレジストリキーを、レジストリ資産取得情報として登録します。

- (1) LanScope Cat の管理コンソールよりZENMU for PC を配布するグループを選び、「クライアント」-「資産」-「資産」-「レジストリキー情報取得」をクリックします。



- (2) 左ペインにレジストリキー取得情報の画面が表示されるので「取得設定」をクリックします。（下記左画面）

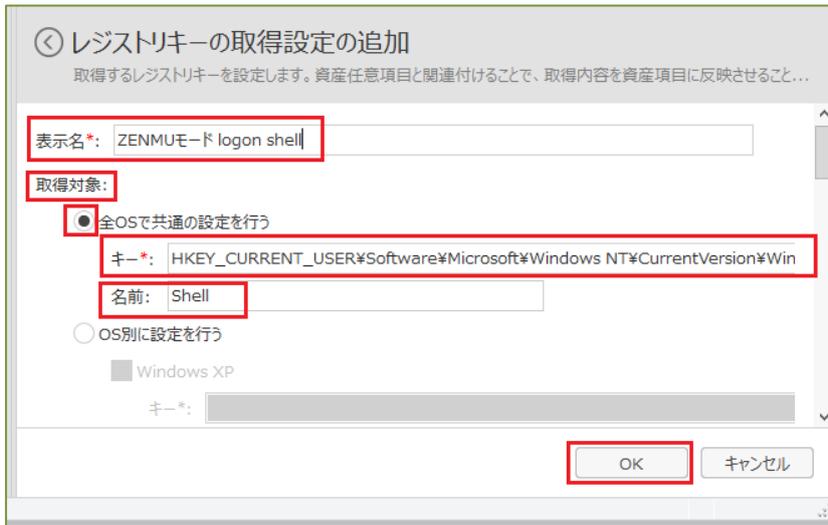
- (3) レジストリキーの取得設定が画面が表示されるので「追加」をクリックします。（下記右画面）



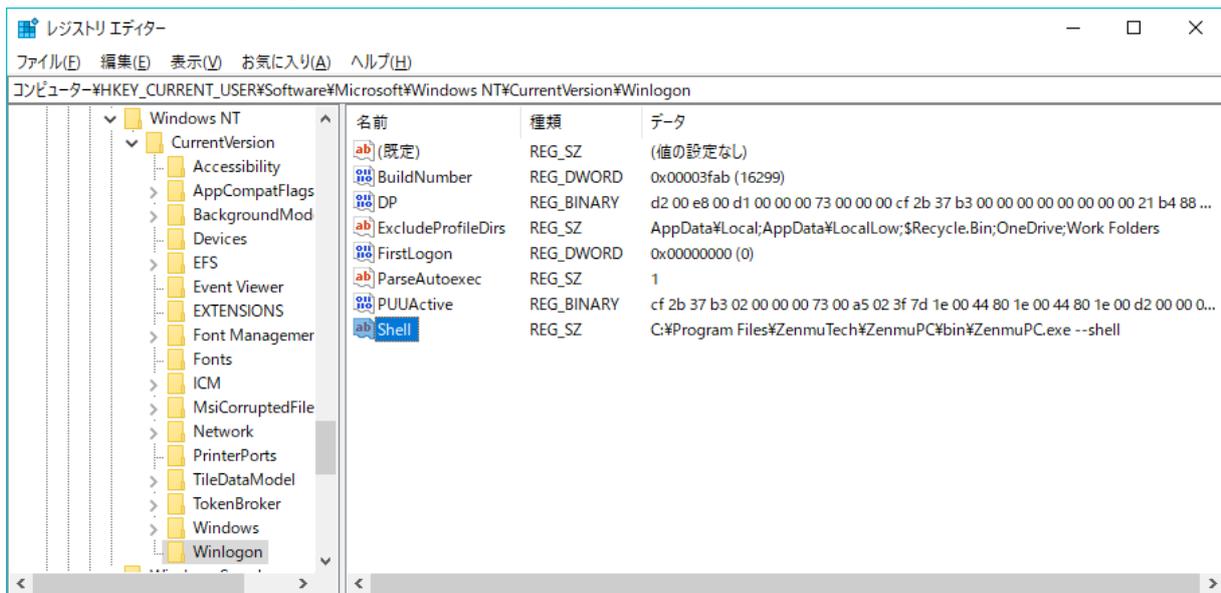
(4) 任意の「表示名」を入力し、「取得対象」-「全 OS で共通の設定を行う」にチェックし、以下を入力し、「OK」をクリックします。（ここで設定するレジストリキーは ZENMU モードスタートアップ画面のレジストリキーです。）

キー : HKEY\_CURRENT\_USER¥Software¥Microsoft¥Windows NT¥CurrentVersion¥Winlogon

名称 : Shell



※ 上記設定項目の、実際のレジストリエディターのキー／値／値のデータは以下の通りです。

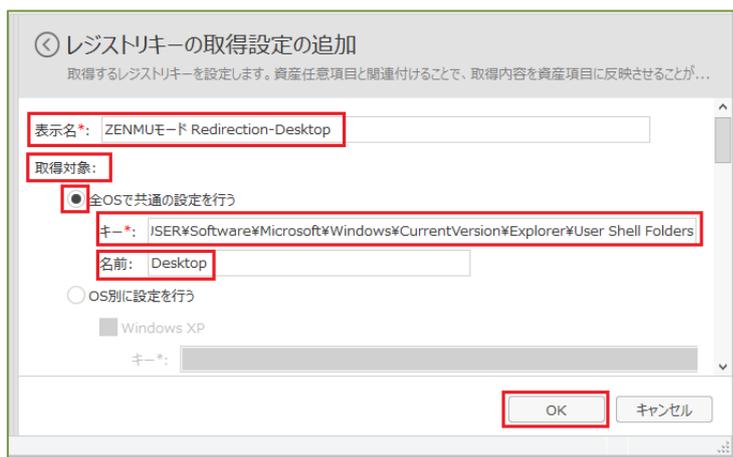


(5) 手順(3)と同様に、「追加」をクリックし、「取得対象」-「全 OS で共通の設定を行う」にチェックし、以下を入力し、「OK」をクリックします。（ここで設定するレジストリキーはリダイレクション対象の Windows の既知のフォルダーの 1 つ、「デスクトップ」フォルダーです）

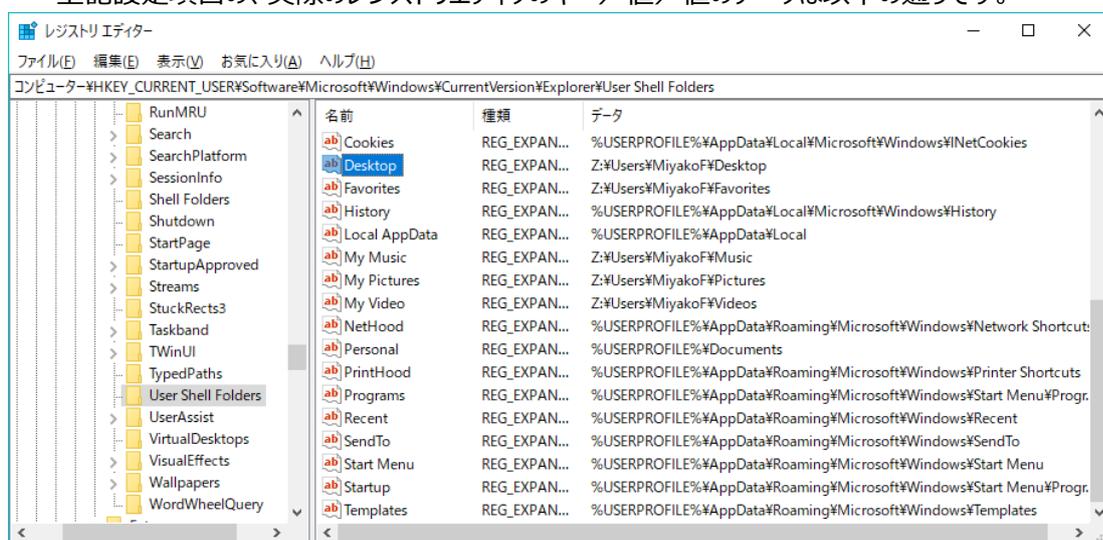
キー : HKEY\_CURRENT\_USER¥Software¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Explorer¥User

Shell Folders

名称 : Desktop



- 上記設定項目の、実際のレジストリエディタのキー／値／値のデータは以下の通りです。



- (6) 手順(5)で「OK」をクリックした後に、レジストリキーの取得設定画面が表示されるため、2つの設定が追加されている事を確認し、「設定」をクリックします。



(7) レジストリキー取得情報画面で追加した項目と、現在の情報が表示されるので確認します。

レジストリキー取得情報  
レジストリキー取得設定で設定されたレジストリキーに書き込まれている情報の一覧です。

管...	登録No	グループ名	クライアント名	ログオンユーザ...	ZENMUモード logon s...	ZENMUモード Redirec...
1	1	TEST Gro...	LSCLIENT01	zenmu01	C:¥Program Files¥Z...	Z:¥Users¥zenmu01...
1	2	TEST Gro...	LSCLIENT02	zenmu01	(なし)	%USERPROFILE%¥...

2 個

取得設定...

- LanScope Cat がClient PCの情報を確認するまで、表示は更新されません。従って、最新の状態に更新されるまで時間がかかる場合があります。
- レジストリキーが「HKEY\_CURRENT\_USER」のため、仮想ドライブを作成したユーザーがログオン中のみ、仮想ドライブのレジストリキーの情報が表示されます。従って、例えばAdministratorユーザーがログオン中は、下記の例の様に仮想ドライブのレジストリキーの情報が表示されません。

レジストリキー取得情報  
レジストリキー取得設定で設定されたレジストリキーに書き込まれている情報の一覧です。

管...	登録No	グループ名	クライアント名	ログオンユーザ...	ZENMUモード logo...	ZENMUモード Redirec..
1	1	TEST Gro...	LSCLIENT01	Administrator	(なし)	%USERPROFILE%¥...
1	2	TEST Gro...	LSCLIENT02	zenmu01	(なし)	%USERPROFILE%¥...

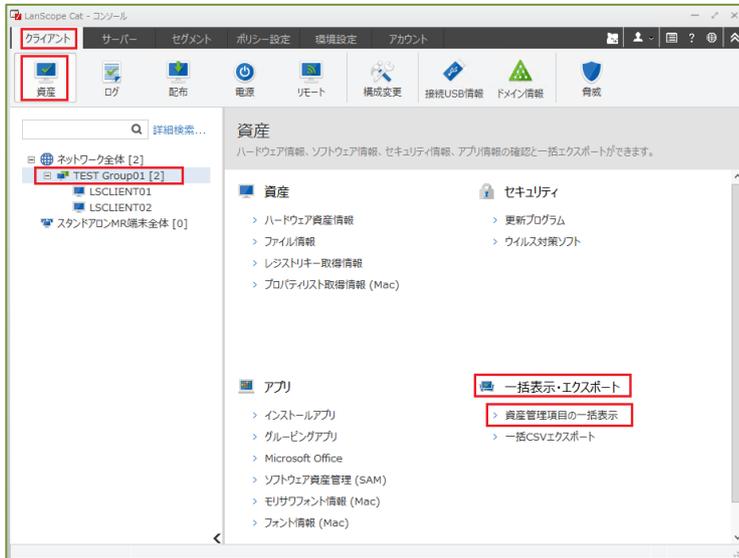
2 個

取得設定...

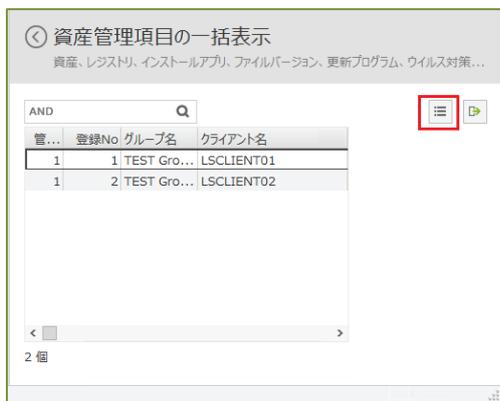
### 3.2.2. ZENMU for PC のインストール状態/レジストリキーの状態の一括確認の設定方法

3.2.1 で設定した、レジストリキー取得情報画面と、2.1.4 の一括表示を双方確認すれば、Client PC のアプリインストール状況とレジストリキーの状態は個々に確認可能です。しかし、一括表示にレジストリキーの情報も表示し、レジストリキーの状態も一括で確認することが可能となります。

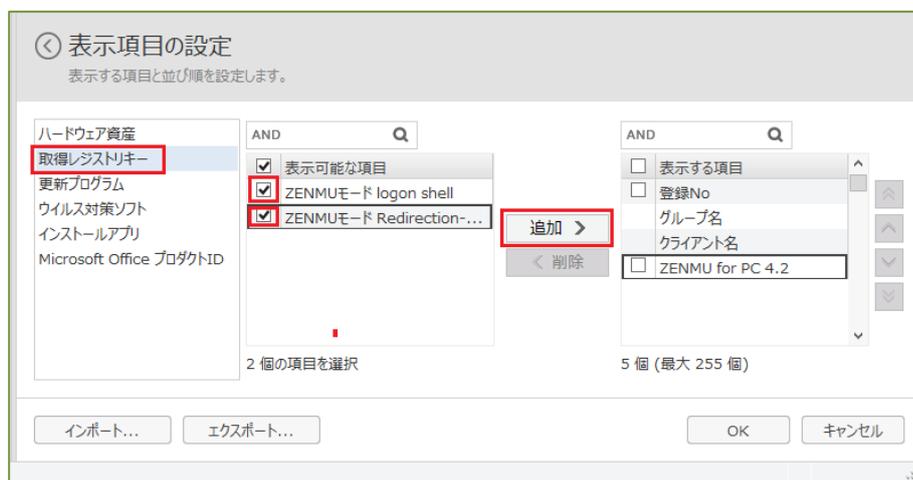
- (1) LanScope Cat の管理コンソールよりZENMU for PC を配布するグループを選び、「クライアント」-「資産」-「一括表示・エクスポート」-「資産管理項目の一括表示」をクリックします。



- (2) 左ペインに資産管理項目の一括表示画面が表示されるので、右上「設定」マークをクリックします。



- (3) 「取得レジストリキー」をクリックし、表示可能な項目より 3.2.1 で作成した「レジストリキーの取得設定」の項目をチェックし、「追加」をクリックします。



(4) 表示する項目に(3)で追加したレジストリキーが移動したことを確認し、「OK」をクリックします。

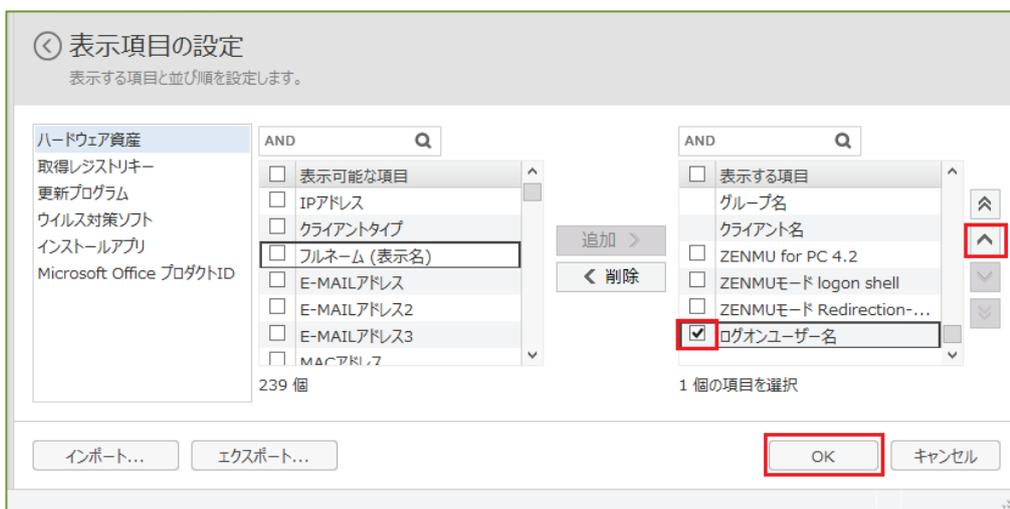


(5) 次に「ハードウェア資産」をクリックし、表示可能な項目より「ログオンユーザー名」の項目をチェックし、「追加」をクリックします。

- 「HKEY\_CURRENT\_USER」のレジストリキーは、その時Windowsにログオンしているユーザー名によって表示が異なるため、「ログオンユーザー名」を表示します。



(6) 表示する項目に(5)で追加した「ログオンユーザー名」が移動したことを確認します。必要に応じて、項目にチェックし「^」ボタンで表示位置を調整し、「OK」をクリックします。



(7) Client PC のアプリインストール状況とレジストリキーの状態が、1 つの一覧で表示されていることを確認します。

④ 資産管理項目の一括表示  
資産、レジストリ、インストールアプリ、ファイルバージョン、更新プログラム、ウイルス対策ソフトの情報をまとめて表示します。

AND

管...	登録No	グループ名	クライアント名	ログインユーザー名	ZENMU for PC 4.2	ZENMUモード logon s...	ZENMUモード Redirec
1	1	TEST Gro...	LSCLIENT01	zenmu01	○ (4.2.0)	C:¥Program Files¥Z...	Z:¥Users¥zenmu01.
1	2	TEST Gro...	LSCLIENT02	zenmu01		(なし)	%USERPROFILE%¥.

< 2 個 >

- レジストリキーが「HKEY\_CURRENT\_USER」のため、仮想ドライブを作成したユーザーがログオン中のみ、仮想ドライブのレジストリキーの情報が表示されます。従って、例えばAdministratorユーザーがログオン中は下記の例のように仮想ドライブのレジストリキーの情報が表示されません。

④ 資産管理項目の一括表示  
資産、レジストリ、インストールアプリ、ファイルバージョン、更新プログラム、ウイルス対策ソフトの情報をまとめて表示します。

AND

管...	登録No	グループ名	クライアント名	ログインユーザー名	ZENMU for PC 4.2	ZENMUモード logo...	ZENMUモード Redirec...
1	1	TEST Gro...	LSCLIENT01	Administrator	○ (4.2.0)	(なし)	%USERPROFILE%¥...
1	2	TEST Gro...	LSCLIENT02	zenmu01		(なし)	%USERPROFILE%¥...

< 2 個 >

## 4. 保証と責任の限定

---

- (1) 株式会社 ZenmuTech（以下 ZenmuTech と表記）は、お客様が本ソフトウェアを使用することによって生じた費用については、一切負担しません。
- (2) ZenmuTech は、お客様が本ソフトウェアを使用したことに関連し、お客様又は第三者が被ったあらゆる損害（事業利益の損失、事業の中断、データの損失その他金銭的損害を含むが、これに限定するものではない）について、債務不履行責任、不法行為責任、その他法律上の請求原因の如何を問わず、また、損害の発生の予見可能性の有無を問わず、一切の責任を負いません。
- (3) ZenmuTech は、本ソフトウェアの操作ミス（ドキュメントに記載以外の操作）に起因する損害、お客様が維持管理する機器装置の障害に起因する損害、第三者プログラムに起因する損害、ウィルス、ハッキングその他不正アクセス行為に起因する損害、インターネット接続プロバイダー等第三者に起因する損害についても前項同様に、一切責任を負いません。
- (4) お客様が、独自にダウンロード、インストールしたソフトウェア及び本ソフトウェアとは関連しない周辺装置に起因して生じる本ソフトウェアに対する影響についても、ZenmuTech は、一切の責任を負いません。
- (5) ZenmuTech は本ソフトウェアを、全ての瑕疵を問わず、かつ一切の保証を伴わない「現状渡し」及び「提供可能な限度」で提供するものとし、本ソフトウェア、及びドキュメントに瑕疵が無いことを保証するものではありません。また、法令上の保証及び条件を明確に否認し、当該保証及び条件には商品性、品質適合性、特定目的適合性、正確性、平穏享有権及び第三者の権利非侵害性を含むあらゆるものに関して、明示または黙示に関わらず、責任を負いません。

### 4.1. 利用上のご注意

以下に記載する要因によってデータ復元ができなくなる事象にご注意下さい。

データ復元ができなくなる事象は、分散ファイルの不整合に起因する場合があります。

#### (1) 人為的行為に起因する場合

- ZENMU for PC 本体と外部記憶媒体の接続が人為的行為によって切れたことによるデータ復元ができなくなる事象

#### (2) ハードウェアまたは OS に起因する場合

- ハードウェア障害または OS や他プログラムの障害によるデータ復元ができなくなる事象（※障害による OS の再起動を含みます）
- ZENMU for PC 本体と外部記憶媒体との接続、及び継続が困難または切断されたことによるデータ消失または破損
  - ※ 万一のデータ破損については保証いたしかねますので、データは定期的にバックアップを取っておくことを推奨いたします。

## 5. ZenmuTech 問い合わせ先

---

【株式会社 ZenmuTech サポート】

e-mail: [zenmu-support@zenmutech.com](mailto:zenmu-support@zenmutech.com)

対応時間 : 平日 10:00 ~ 18:00

### **ZenmuTech のサポート対象**

メールでのサポート及び、今後リリースされる ZENMU for Ver4.2 のパッチ及びマイナー・アップグレード版のご提供には、保守契約が必要となります。

保守契約が未契約の場合で、今後保守契約をご検討の場合は、御社担当の ZenmuTech 営業までご連絡下さい。

## ZENMU for PC - LanScope Cat によるインストール・管理の設定方法

発行日：2018年 11月 16日 初版

発行者：株式会社 ZenmuTech

連絡先：〒141-0031

東京都品川区西五反田 2-8-1 五反田ファーストビル 4F

TEL 03-5436-6540

FAX 03-5436-6544

URL: <http://zenmutech.com>

Mail: [zenmu-support@zenmutech.com](mailto:zenmu-support@zenmutech.com)

無断複製・転載を禁じます。ZENMU for PC は、株式会社 ZenmuTech の製品です。本手順書記載のサーバ製品、OS、アプリケーション等各製品の著作権は、その製造元もしくは販売元に準ずるものとなります。